

下野市の将来像について

基本構想「第 5 章 下野市の目指すまちづくり」

将来像

案 1

ともに築き 未来へつなぐ 幸せ感じる下野市

～人・自然・文化が織りなす 知恵と協働によるまちづくり～

市民一人ひとりが活力を持ち、安心して生活できる地域社会を形成し、誰もが幸せを実感できるまちを次世代に引き継いでいく下野市を目指します。

そのために、地域で活躍する多彩な人材、本市が持つ豊かな自然環境、歴史的遺産や文化を融合し、市民と市が目的を共有してそれぞれの視点からよりよいまちづくりを進め、協働して目的を達成していくことを目指します。

案 2

地域の魅力創造 幸せ感じる 文化交流都市

～知恵と協働で創る 笑顔あふれる ふるさと下野～

本市の多様で優れた地域資源の積極的な活用を図り、新たな魅力づくりを推進し、人と文化の交流を基調に、市民一人ひとりが幸せを実感できるまちを目指します。

そのために、行政はもちろん、市民一人ひとりが夢と希望を持ってまちづくりに参加し、知恵と行動を結集し、心の豊かさや人との繋がりを大切にしたい市民が「笑顔にあふれ、幸せを感じる」とともに、下野市を「ふるさと」と感じてもらうまちづくりを目指します。

案 3

安心と活力ある 幸福実感都市

～知恵と協働でつながる 魅力あふれる 下野市～

市民が健康で安心して暮らすことができ、人や企業が集い地域の活力向上を図ることにより、市民一人ひとりが幸せを実感できるまちづくりを目指します。

そのために、これまで先人が培ってきた知恵を活かし、本市の自治基本条例の理念である協働のまちづくりを推進することで、次代に継承できる魅力あふれるまちづくりを目指します。